

採点基準 世界史

- ※ 以下の加点ポイントは目安です(加点ポイントは< >でくり、得点として+1 を付けている)。実際は個々の答案の状況に応じて採点しています。
- ※ 学習の成果を少しでも拾いたいため、部分点はできるだけ与える方向で採点していますが、実際の入試では同じ扱いとは限りません。完全な答案を目指して、しっかり復習しましょう！

※加点ポイントをすべて満たしていても、それ以外に明白な誤りがある場合は、満点を与えない。

※加点ポイントの合計が満点に達しても、設問全体の必須事項が欠けている場合は、満点を与えない。

1 西ヨーロッパ世界の形成 (配点 31 点)

問 1(1) クロービス 可

(2) 496 年頃, 498 年 可 (※この説もある)

(3) 4 点満点

- ① クローヴィスがアタナシウス派に改宗したこと…1 点
- ② アタナシウス派が正統教義であること…1 点
- ③ フランク王国とローマ系住民との関係が緊密となったこと…1 点
- ④ フランク王国とローマ教会(ローマ=カトリック)との関係が緊密となったこと…1 点
- ⑤ フランク王国の発展の要因となったこと…1 点

問 2(3) 4 点満点 ※①③がなければ満点にしない

- ① (政治的には)「西ローマ帝国」が復活したこと…1 点
- ② 西ヨーロッパ世界が統一されたこと…1 点
- ③ 東ローマ帝国(ビザンツ帝国)と匹敵する勢力となったこと…1 点
- ④ (文化的には)ローマ文化・ゲルマン人・キリスト教が融合したこと…1 点
- ⑤ 西ヨーロッパ中世文化が成立したこと…1 点

問 3 15 点満点

※6 行目に入っている答案を採点対象とする。

※指定語句は指定された形で用いていない場合は加点しない。

※15 行目に入っていない答案は、加点ポイントを満たしていても満点にしない。

※指定語句に下線を引いていない答案(個数には関わらない)は、全体から 1 点減点とする。

<1 メロヴィング朝時代> ※下線は指定語句

- ① メロヴィング家がフランク王国を建てたこと…1 点
- ② ①を建てたのがクローヴィスであること…1 点
- ③ ブルグンド王国を滅ぼしたこと…1 点
- ④ ガリアを統一したこと…1 点
- ⑤ メロヴィング家が衰退したこと…1 点
- ⑥ 宮宰が実権を握ったこと…1 点
- ⑦ ⑥がカロリング家であったこと…1 点
- ⑧ トゥール・ポワティエ間の戦いが起こったこと…1 点
- ⑨ ⑧でカール=マルテルが活躍したこと…1 点

- ⑩ ⑨が宮宰（カロリング家）であったこと…1点
- ⑪ イスラーム（ウマイヤ朝）軍の侵入を撃退したこと…1点

<2 カロリング朝時代>

- ① カロリング朝が成立したこと…1点
- ② ①を創始したのが、ピピン（3世、小ピピン）であること…1点
- ③ ②がイタリアのランゴバルド王国を攻撃したこと…1点
 - ※③で「ランゴバルド王国を滅ぼした」は不可
- ④ ②がラヴェンナ地方を奪ったこと…1点
- ⑤ ④をローマ教皇に寄進したこと…1点
 - ※「ピピンの寄進」「教皇領の始まり」などを述べても可
- ⑥ カール大帝（カール1世、シャルルマーニュ）がランゴバルド王国を滅ぼしたこと…1点
- ⑦ カール大帝の事績：北方のザクセン人を征服したこと…1点
- ⑧ アヴァール人の侵入を撃退したこと…1点
- ⑨ イベリア半島に遠征したこと…1点
- ⑩ カール大帝が西ヨーロッパの大部分を支配したこと…1点
- ⑪ 全国を州に分け、伯を任命したこと…1点
- ⑫ カロリング=ルネサンスがおこったこと…1点

<3 論理構成点>（=上記加点ポイントの他に、論理展開を意識している答案に与えるプラスアルファの点。
 論述問題の解答は、単に歴史用語をつなげればよいというわけではないことを受験者に理解してほしいために設けている。解答欄の右上欄外に、+1または+2を付けている。加点されない場合は数字なし）

- ① <1><2>がバランスよく記されていること…1点

2 洋務運動とミドハト憲法（配点 32点）

問1 ロバート=フルトン 可

問3 2点満点

- ① 中体：儒学など中国の伝統的な学問を主体としたこと
 - ※「中華文明が本体である」なども可
- ② 西用：西洋の軍事や技術を利用したこと
 - ※「西洋文明は利用すべき技術・手段にすぎない」なども可

問7 14点満点

<第8条について>

- ① 非ムスリムにも国籍を認めていること…1点
- ② ムスリムと非ムスリムを平等としていること…1点
- ③ 西洋的な法律を適用しようとしていること…1点

<第12条について>

- ① 出版の自由が保障されていること…1点
- ② 西欧的権利の思想が反映されていること…1点

<第42条について>

- ① 議会の開設が定められていること…1点
- ② 上下両院（上院と下院）で議会を構成すること…1点
- ③ 議会が制定した法で統治することが目指されていること…1点

<第 87 条について>

- ① イスラーム法に関わる訴訟は、イスラーム法廷が審理すること…1 点
- ② 世俗の訴訟は制定法裁判所によって審理されること…1 点
- ③ 西欧的な司法制度が取り入れられていること…1 点

<第 113 条について>

- ① 国内が混乱した際は、政府が戒厳を布告する権利があること…1 点
- ② スルタンの専制主義的な権利が認められていること…1 点
- ③ ②によって憲法が停止されたこと…1 点
- ④ スルタンは国家を害する者を追放できること…1 点

<全体において>

- ① (この憲法は) 西欧的な近代化を目指したこと…1 点
- ② タンジマート (恩恵改革) の成果がみられること…1 点

3 キューバの歴史 (配点 37 点)

問 1 a クリストファー=コロンブス, コロンなど 可

b プラット修正 可

プラット条項× 1 点 (余分な語句が入っているため)

c バティスタ=イ=サンディバル 可

d アイゼンハウアー, ドワイト=アイゼンハワー 可

f バラク=オバマ 可

問 2(1) 2 点満点

- ① コルテスがアステカ王国 (帝国) を征服したこと…1 点
- ② ピサロがインカ帝国 (文明) を征服したこと…1 点

問 3 10 点満点

- ① マッキンリー大統領がカリブ海政策を行ったこと…1 点
- ② アメリカ=スペイン戦争に勝利したこと…1 点
- ③ プエルトリコを獲得したこと…1 点
- ④ セオドア=ローズヴェルト大統領がカリブ海政策を行ったこと…1 点
- ⑤ ④は棍棒外交と呼ばれたこと…1 点
- ⑥ パナマを独立させたこと…1 点
- ⑦ パナマ運河の建設権を獲得したこと…1 点
- ⑧ タフト大統領が中米への海外投資を拡大させたこと…1 点
- ⑨ ⑧はドル外交と呼ばれたこと…1 点
- ⑩ ウィルソン大統領が民主主義の優位を説く外交を行ったこと…1 点
- ⑪ ⑩は宣教師外交と呼ばれたこと…1 点
- ⑫ ⑩がメキシコ革命に介入したこと…1 点
- ⑬ ⑫で立憲派を支持したこと…1 点
- ⑭ フランクリン=ローズヴェルト大統領がラテンアメリカ諸国との友好に務めたこと…1 点
- ⑮ ⑭は善隣外交と呼ばれたこと…1 点

問 4(1) 3 点満点

- ① フランクリン=ローズヴェルト大統領…1 点
- ② ラテンアメリカ諸国に対する介入と干渉を排除しようとしたこと…1 点

③ ラテンアメリカ諸国に対する輸出を拡大させようとしたこと…1点

④ 善隣外交を行ったこと…1点

問5(1) 4点満点

① ソ連がキューバに核ミサイル基地を建設したこと…1点

② ソ連の指導者がフルシチョフであったこと…1点

③ アメリカが海上封鎖を行ったこと…1点

④ アメリカの大統領がケネディであったこと…1点

⑤ 緊張（核戦争の危機）が高まったこと…1点

⑥ ソ連が基地の撤去を約束して危機が回避されたこと…1点

(2) 部分的核実験停止条約, PTBT 可

以上